UKOY KNAN

根室市外三郡医師会
町立別海病院
山内　修（やまうち　おさむ）

「かつて一度だけ日本人がその力を結集した、壮大なプロジェクトがあった」、**南極**です。

NHKでプロジェクトXの再放送（2022年９月）がありました。戦後復興にあえぐ日本が昭和29年、国際地球観測年に向け南極大陸上陸を許可されました。大蔵省は「そんなものにカネは出せない」と突っぱねます。新聞が「南極」のことを報じると、全国で募金活動が起き、ようやく政府も昭和30年11月の国会で「南極行き」を閣議決定しました。

本田宗一郎が風力発電機・後のソニーが通信機・竹中工務店が住居を提供、その他1,000社以上が参集して国家的な事業になりました。なにせ南極は零下（マイナス）50℃の世界です。住居には釘（くぎ）が使えず（ボロボロになる）、日本古来の木組み技法を使ったようです。南極には昭和32年１月に到着しました。

①映画「南極物語」（1983年）

この映画の後半は、タロとジロを含むカラフト犬のサバイバル物語です。日本中が感動（ぞり）しました。

第１次南極越冬隊と一緒に、犬橇用のカラフト犬たちが昭和基地で生活します。昭和33年２月の第２次隊と交代時に、観測船「宗谷」が氷に閉じ込められ、スクリューが破損し脱出不能状態。昭和基地に到達できずに断念。悪天候の中、隊員全員とメス犬・子犬をセスナ機で救出。「宗谷」は米国船に助けられ氷海から脱出するも、燃料不足もあり交代できずに帰国せざるを得ませんでした。カラフト犬15頭は、昭和基地に鎖（つな）で繋がれた状態で残されたのです。

約１年後、第３次南極観測隊が南極に上陸すると、何とタロとジロが生きていたのです!!

②ＴＶドラマ「南極大陸」（TBS・2011年）

前半部分に「子供たちの募金」と「カラフト犬集め」や、オンボロ輸送船「宗谷」の改造などが描かれています。南極で起きる出来事は、このドラマの原案でもある北村泰一著「南極越冬隊タロジロの真実」に沿っています。北村氏は南極でオーロラの研究をして、世界的権威になられた方です。

③「稚内市青少年科学館」

今年の８月の連休に行く予定です。館内には南極のリアルタイム映像が見られるとのこと。今から楽しみです。それと、東京都お台場にある「船の科学館」と立川市にある「国立極地研究所」にも、機会をみて行きたいと思っています。

南極（タイトル）では、夏と厳冬が日本とは逆です。そんな訳で、題を「なんきょく（NANKYOKU）」の逆読みにしました。

春眠、暁を覚えず

苫小牧市医師会
岩城産婦人科
岩城　雅範（いわき　まさのり）

この漢詩、「春暁」は中学生の頃、習った。

春眠不覚暁
処処聞啼鳥
夜来風雨聲
花落知多少

春の眠りは非常に心地よい。鳥がさえずり、花が落ちて地面を敷き詰めていると言う解釈だった。何か釈然としないものがあった。当時まだ私は中学生であるが、漢詩はそのおよそ半分が世の悪政を嘆くものであり、残りの半分が左遷された官僚がこの身の境遇を憂えるものと理解していた。何故この漢詩だけは春のひとときを、爽やかで気持ちのいいものだとしているだけなのだろうか。この疑問が氷解したのは45歳ごろであった。

この詩の筆者は孟浩然。盛唐（７世紀から８世紀）の詩人である。高級官僚を目指していたが、科挙（官僚になるための登竜門の試験）に落第したのであった。そして郊外に自らの身を隠蔽した。ある時眠っているとまだ夜があけぬうちから官僚となった友人がガサゴトと音を立てて出勤する。唐の時代の官僚はまだ星の見える内から働くのである。しかも落ちた花々を踏み締めながら。それに比べて私の様はどうしたものか。まだ蒲団の中ではないか。なんという自堕落。と言った意味がこの漢詩には隠れている。中学校の先生、（漢文の専門家はいない）にはここまで理解して教えることは不可能であった。これに対するアンサーの漢詩が孟浩然の友人である王維の作った田園楽と言うものである。王維は高級官僚であったが自然を好み生活の半分を宮使い、もう半分を郊外の山荘で暮らした。これを半官半隠と言った。とはいえ合格者と不合格者は天と地の差がある。今で言えば大学合格者と浪人生だ。

ちなみに最近、高校生の教科書を見る機会があった。春暁が掲載されてなんとこの漢詩の解釈は春の眠りが心地よいとしている。50年以上の過ちを続けている。これでは孟浩然も浮かばれぬ。合掌。